

## 1. 平成27年度における概況

### (1) 上水道事業

平成27年度末の事業数は26である。

全事業の現在給水人口は1,775,449人で前年度(1,779,929人)より4,480人(0.3%)減少している。

年間給水量は245,838千 $m^3$ で、前年度(247,227千 $m^3$ )より1,389千 $m^3$ (0.6%)減少しており、実績1日最大給水量は768,177 $m^3$ で、前年度(772,105 $m^3$ )より3,928 $m^3$ (0.5%)減少している。

給水収益は35,367,629千円で、前年度(35,824,615千円)より456,986千円(1.3%)減少し、給水人口1人あたりの水道料金負担額は、年間19,920円となっている。

年間取水量は254,372千 $m^3$ で、前年度(254,000千 $m^3$ )より372千 $m^3$ (0.1%)増加し、取水量に対するロス率3.4%である。

年間有収水量は213,237千 $m^3$ で、有収率は86.7%である。年間有収水量を用途別に見ると、最も多いのは生活用の169,653千 $m^3$ で、次いで営業用の33,194千 $m^3$ となっている。

供給単価は166円/ $m^3$ である。

### (2) 簡易水道事業

平成27年度末の事業数は76である。

全事業の現在給水人口は60,495人で、前年度(63,385人)より2,890人(4.6%)減少し、年間給水量は10,083千 $m^3$ で前年度(10,181千 $m^3$ )より98千 $m^3$ (1.0%)減少した。

1日平均27,549 $m^3$ を給水しており、前年度(27,894 $m^3$ )より345 $m^3$ (1.2%)の減少となった。

年間有収水量は7,288千 $m^3$ で前年度(7,524千 $m^3$ )より236千 $m^3$ (3.1%)減少し、有収率は72.3%であった。

### (3) 専用水道

専用水道施設は162であり、現在給水人口は23,761人である。

162施設のうち、水源が「自己水源のみ」のものが69施設で現在給水人口は1,295人、それ以外の「他の水道事業から給水を受けている(自己水源との併用も含む)」ものは93施設で現在給水人口は22,466人である。